

整理番号	HT26022	分野	生物・農学	(キーワード)動物、飼育、生命理解
------	---------	----	-------	-------------------

宮城教育大学

【アニマルミステリー2014～飼育動物から生まれた大地の恵み～】

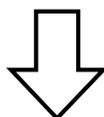
先生(代表者)	齊藤 千映美(さいとう・ちえみ)環境教育実践研究センター・教授			
自己紹介	子どものころから、生き物が大好きで、自然と関わる仕事をしたいと思っていました。自宅で犬とネコを、研究室では魚、ザリガニも含めて大小さまざまな生き物を飼育しています。			
開催日時・ 主な募集対象	平成 26 年 7 月 27 日(日)	(対象)	小学校 5,6 年生	(人数) 12 名
集合場所・時間	宮城教育大学構内 青葉山体験学習室	(集合時間)	08:50	
開催会場 (集合場所)	宮城教育大学 住所: 〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149(青葉山体験学習室) アクセスマップ: http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html			
内 容				
<p>現代の人類は動物性のたんぱく質を多く口にしています。結果としてわたしたちの命は、たくさんの動物の命を頂くことで、なりたっているのです。また、家畜を育てるためには、さらに地球上で多くの資源が使われており、実は人間と家畜の関係は、将来の食糧問題にも密接につながっています。</p> <p>このプログラムでは、講義の後、ヤギ、ウコッケイなどとの飼育動物とのふれあい、観察を行います。次に、ヤギの乳搾り、チーズづくりなどの活動を通じて、動物の生命活動への好奇心と共感をはぐくみます。最後に、楽しくておもしろい、動物との出会いを通じて、動物から得られる恩恵を学び、環境に配慮した食生活のあり方について、考えてみませんか。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
8:50-09:10 受付 9:10-9:30 開講式(あいさつ) 9:30-9:40 ヤギ使いになろう(アイスブレイク) 9:40-10:25 動物の健康観察とふれあい 10:30-11:15 ヤギの乳搾り 11:20-12:00 チーズづくり 12:00-12:45 クッキータイム(軽食) 13:00-13:45 講義(これからの食生活) 13:50-14:35 未来博士号の授与、アンケート記入 15:00 解散			帽子、虫除け、汗拭きタオル、水筒、雨具。長ズボン、スニーカーでお越しください。必要に応じて着替えやマスクなど。	
			特 記 事 項	
			各種アレルギーをお持ちの児童の参加については、ご家庭で責任を持ってご検討ください。	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	宮城教育大学環境教育実践研究センター 担当者:福地彩(ふくち・あや)
住所：	〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149
TEL 番号：	022-214-3679
FAX 番号：	同上
E-mail：	fukuchi@staff.miyakyo-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月11日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
齊藤千映美	H26-H28	基盤研究(C)	26350223	生命理解教育のためのネットワーク型動物飼育活動モデルの提案



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。